

2019年度こども霞が関見学デー 特定非営利活動法人全国検定振興機構加盟団体による 「検定試験体験プログラム」 報告書



目 次

1. 検定試験体験プログラム実施概要	P 3
2. 運営体制	P 4
3. 出展団体企画内容	P 5
4. 配布チラシ	P 6
5. 参加者アンケート結果	P 8
6. まとめ	P15

参 考

令和元年度「こども霞が関見学デー」について

「こども霞が関見学デー」は、文部科学省をはじめとした府省庁等が連携して、業務説明や省内見学などを行うことにより、親子の触れ合いを深め、子供たちが夏休みに広く社会を知る体験活動の機会とするとともに、府省庁等の施策に対する理解を深めてもらうことを目的とした取組です。今年は、8月7日（水曜日）、8日（木曜日）に、25府省庁等が業務説明や職場見学等を実施します。

・対象：小・中学生・幼児等 （原則として保護者同伴）

・期間：令和元年8月7日（水曜日）・8日（木曜日）

・内容：職場見学のほか、各府省庁等の特色を生かし、子供たちを対象に広く社会を知る様々なプログラムを設け、一斉に「こども霞が関見学デー」として実施します。

当日は、子供たちの興味に合わせて霞が関を自由に歩くことができるよう、参加者に各府省庁等のプログラムと地図が入った「霞が関こども旅券」（パスポート）を配付します。

＜参加府省庁等＞

内閣官房、内閣府、宮内庁、公正取引委員会、警察庁、個人情報保護委員会、金融庁、消費者庁、復興庁、総務省、法務省、外務省、財務省、国税庁、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、特許庁、国土交通省、気象庁、環境省、防衛省、会計検査院、国立国会図書館。

1. 検定試験体験プログラム実施概要

➤ 日 時：2019年8月7日（水）・8月8日（木）10時～16時

➤ 場 所：文部科学省東館3F 1特別会議室 2特別会議室

➤ 目 的：

検定試験の社会的活用促進のため、広く一般来場者に検定試験について知ってもらい、関心を持ってもらう。

検定団体同士の連携を強化し、検定事業全体の底上げを図るネットワークを強化する。

➤ 内 容：

来場する親子に民間検定試験について知ってもらうため、検定試験の体験や取り組みの紹介をする。

体験ブース会場内に設営された駄菓子屋でお菓子やおもちゃを買うことができるエコマネーがもらえる「だがしや楽校」を実施し、検定団体と参加者の関わりを深める。

検定紹介のパネル展示やパンフレットやチラシを置いて、様々な検定があることを知ってもらう。

➤ 体験対象者：来場者誰でも可能

➤ 運営組織

主 管 文部科学省 生涯学習政策局 生涯学習推進課

主催団体 特定非営利活動法人 全国検定振興機構

協力団体 学校法人 香川栄養学園

公益社団法人 色彩検定協会

特定非営利活動法人 世界遺産アカデミー

一般財団法人 中央工学校生涯学習センター

公益財団法人 日本編物検定協会

公益財団法人 日本英語検定協会

特定非営利活動法人 日本語検定委員会

公益財団法人 日本数学検定協会

日本情報処理検定協会

日本学術会議協力学術研究団体 メンタルケア学術学会

特定非営利活動法人 教育支援協会南関東

公益財団法人 日本漢字能力検定協会（ポスター掲示）

公益財団法人 実務技能検定協会（ポスター掲示）

2. 運営体制

総合責任者	吉田 博彦	特定非営利活動法人 全国検定振興機構 理事長
統括責任者	田中 靖子	特定非営利活動法人 全国検定振興機構 事業局長
統括責任者	山本 瑞穂	特定非営利活動法人 全国検定振興機構 事務局
運営補佐	久保 紀子	特定非営利活動法人 全国検定振興機構 事務局
運営補佐	神尾 真弓	特定非営利活動法人 全国検定振興機構 事務局
運営補佐	上阪 修一	特定非営利活動法人 全国検定振興機構 事務局
ブース責任者	片岡 玲子	学校法人 香川栄養学園
ブース責任者	山中 雄市	公益社団法人 色彩検定協会
ブース責任者	下矢 友香	特定非営利活動法人 世界遺産アカデミー
ブース責任者	佐藤 浩二	一般財団法人 中央工学校生涯学習センター
ブース責任者	越川 陽子	公益財団法人 日本編物検定協会
ブース責任者	板津 敏	公益財団法人 日本英語検定協会
ブース責任者	萩原 民也	特定非営利活動法人 日本語検定委員会
ブース責任者	尾高 克幸	公益財団法人 日本数学検定協会
ブース責任者	長村 清高	日本情報処理検定協会
ブース責任者	別府 武彦	日本学術会議協力学術研究団体 メンタルケア学術学会
だがしや楽校 運営責任者	中原 ゆみ	特定非営利活動法人 教育支援協会南関東

3. 出展団体企画内容

	法人名	出展内容		
1	学校法人 香川栄養学園	①知っていると役に立つ！食の知識のミニテスト	②キャラクターの塗り絵にチャレンジ（幼児対応）	
2	公益社団法人 色彩検定協会	ペーパークロマトグラフィアート		
3	特定非営利活動法人 世界遺産アカデミー	①みんなの行きたい世界遺産アンケート	②世界遺産の前で記念写真を撮ろう！	③世界遺産クイズ
4	一般財団法人 中央工学校生涯学習センター	①トレース体験 マナビィをトレースしよう	【展示】トレース技能本試験の実物	
5	公益財団法人 日本編物検定協会	①かぎ針でプレスレットを編む	②クイズ形式の模擬問題を解く	【展示・配布】パンフレット（やってみよう！あみものけんてい）・広報パネル
6	公益財団法人 日本英語検定協会	①「実用英語技能検定」（抜粋版）にチャレンジ！	②「英検」r.」にチャレンジ！	③【展示・配布】英検の全級（1級～5級）の問題冊子・検定案内チラシ・各種パンフレット
7	特定非営利活動法人 日本語検定委員会	①日本語検定ミニテスト実施	【展示】日本語検定概要パネル/日本語検定問題パネル/日本語検定過去問題/日本語検定テキスト	【配付】日本語検定パンフレット/日本語検定リーフレット/日本語大賞チラシ
8	公益財団法人 日本数学検定協会	①数学検定/算数検定の模擬検定にチャレンジ！体験者には「体験学習証」を授与	②「かず・かたち検定」の模擬検定（幼児向け）	【配布】数検の過去問・情報誌・ノベルティの配布
9	日本情報処理 検定協会	①パソコンを活用した、キーボード、マウス操作体験	②初心者用：学習ソフトを活用した体験	③経験者用：模擬試験
10	日本学術会議協力 学術研究団体 メンタルケア学術学会	①こころを知るをテーマ アートセラピー体験	②描画テスト体験 こころ検定「こども見学デー版」受検体験	③心理学を伝える幼～小～中学生向けゲームなど
11	特定非営利活動法人 教育支援協会南関東	だがしや楽校		

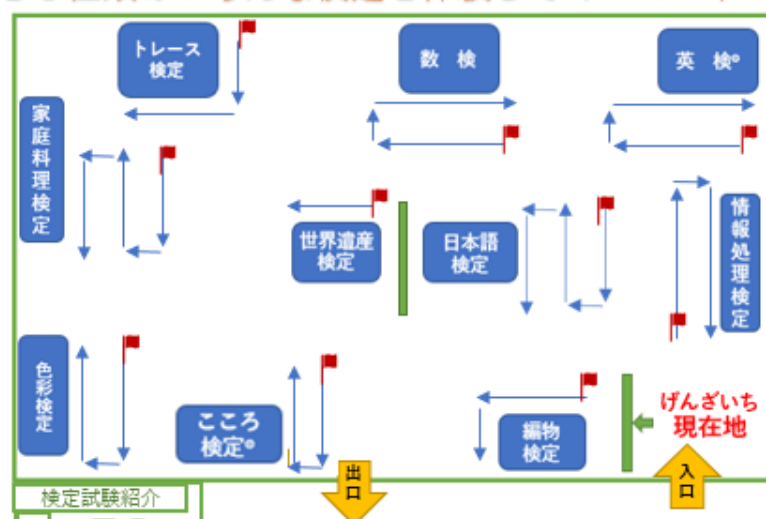
4. 配布チラシ（表）



特定非営利活動法人
全国検定振興機構による

検定試験体験プログラム

10種類のいろんな検定を体験して「エコマネー」をゲットしよう！



←1特別会議室
・検定試験体験ブース

ブースの前にならんで
順番をまってね！床に
目印がはってあるよ。左
の図をみて確認してね！
←このマークを指し
ていこう。



検定試験体験プログラム遊び方

- ① 体験ブースで検定試験の体験をする。まわる順番は自由！
やりたいものからチャレンジ！楽しくやろう！
- ② おわったらエコマネーをもらう。
※よくできたら多くもらえるかも！？
- ③ つぎの、やってみたい検定を体験をする。
- ④ エコマネーがたまったら、「だがしや」で買い物をする。
※「だがしや」はとなりのおへやだよ！
※ここではおかしをたべられないよ！
食堂でたべるかもってかえろう！

↑2特別会議室

- ・保護者控室
- ・だがしやブース
- ・検定試験紹介コーナー

「エコマネー」をゲットしたら、
「だがしや」で買い物だあ！
くじびきやおもちゃもあるよ！！！！

4. 配布チラシ（裏）

けんてい しけん たいけん いち らん 検定試験体験プログラム一覧

けんていのなまえ	たいけんできること	幼児
編物（あみもの）検定	ブレスレットかチャームをあんでみよう！	左同様
英検（えいけん）	「英検」にチャレンジ！過去問題ももらえる！	英検Jr.®
家庭料理（かていりょうり）検定	知っていると役に立つ！食の知識のミニテスト	ぬりえ
こころ検定	アートセラピーや描画テスト体験 こころ検定「こども見学デー版」受験体験など！	左同様
色彩（しきさい）検定	ペーパークロマトグラフィー	左同様
情報処理（じょうほうしり）検定	ひらがなのキーボード入力を体験してみよう！	左同様
数検（すうけん）	算数検定にチャレンジ！	かず・かたち検定
世界遺産（せかいいさん）検定	世界遺産クイズ！行きたい世界遺産アンケート！	左同様
トレース検定	トレース体験！マナビィをトレース！	左同様
日本語（にほんご）検定	日本語検定ミニテストにチャレンジして「にほんぐず」をもらおう！	クイズ

◆保護者の方へ

＊お子様が体験中は、できる限り口出しをせず、見守っていただけるようお願いいたします。

＊2特別会議室を「保護者控室」としてご利用いただけます。

＊アンケートへのご協力をお願いします。

下記のQRコードよりご回答をお願いいたします。

※送信画面を【2特別会議室（保護者控室）】にある【アンケート回収場所】のスタッフにご提示ください。エコマネーを1枚プレゼントいたします。大人の方も駄菓子屋ブースでお買い物していただけます。どうぞお楽しみください！

アンケートはこちらから>>>



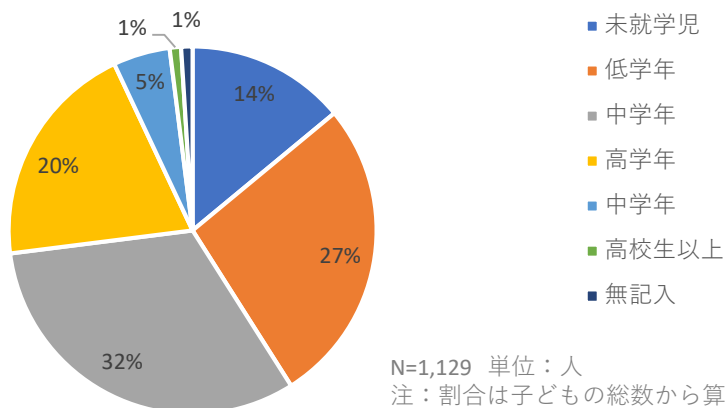
5. 参加者アンケート結果

対 象：来場した引率の大人の方々

回答者数：856人 （8月7日 454人、 8月8日 402人）

アンケート回答から算出した子どもの総数は1,129人、**7歳～12歳の小学生が79%**で最も多かった。昨年度2%だった6歳以下は14%と大幅に増えた。中学生の参加は5%と昨年同様。高校生は1%とわずかに増加した。

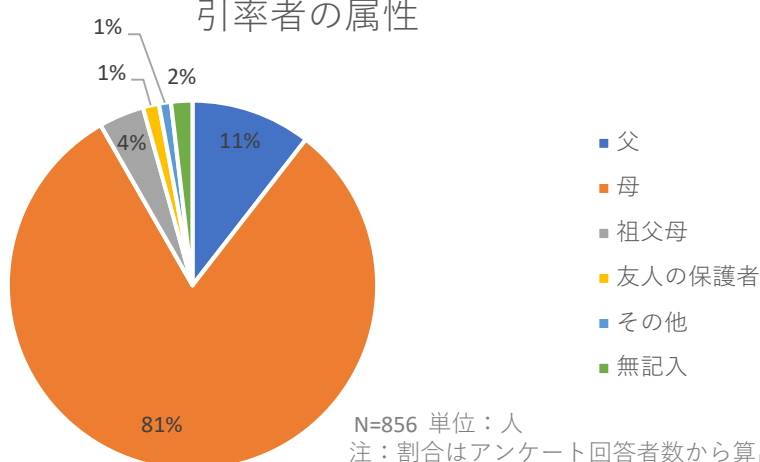
参加した子供の年齢



	6歳以下	低学年	中学年	高学年	中学生	16歳以上	無記入	合計
人数	154	306	364	227	61	7	10	1,129
割合	14%	27%	32%	20%	5%	1%	1%	100%

引率者は昨年同様「母」が一番多く81%、「父」は11%だった。「祖父母」は昨年度の1%から4%に増加した。

引率者の属性



	父	母	祖父母	友人の保護者	その他	無記入	合計
人数	90	695	34	12	9	16	856
割合	11%	81%	4%	1%	1%	2%	100%

5. 参加者アンケート結果

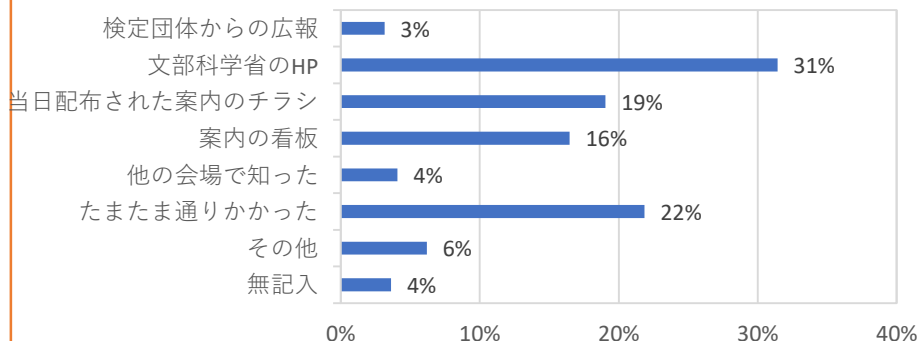
「このプログラムを何で知ったのか」という問いでは、昨年度19%だった「**文部科学省のHP**」が**31%と最も高い割合**となり、昨年度最も高い割合だった「**たまたま通りかかった**」は、**42%から22%に減少した**。次いで「当日配布された案内のチラシ」（19%）と「案内の看板」（16%）だった。「**検定団体からの広報**」については昨年度**1%が3%と増加した**。その他には「昨年も来た」「**友達**の紹介」などがあった。

1. このプログラムを何で知りましたか

（複数回答あり）

N=856 単位：人

注：割合はアンケート回答者数から算出



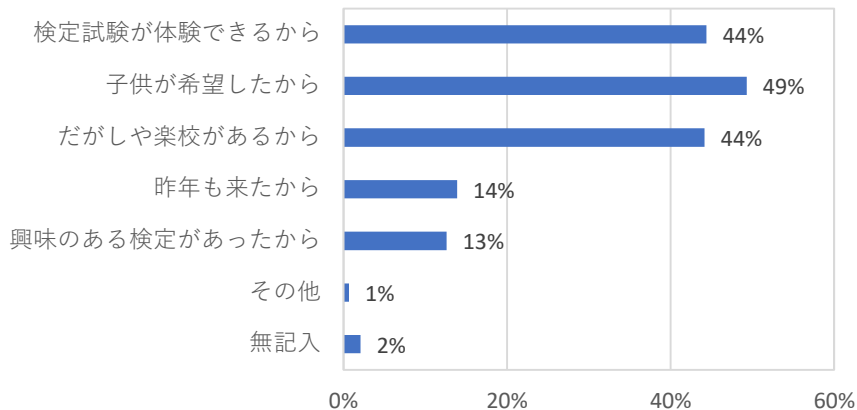
	検定団体からの広報	文部科学省のHP	当日配布された案内のチラシ	案内の看板	他の会場で知った	たまたま通りかかった	その他	無記入
人数	27	269	163	141	35	187	53	31
割合	3%	31%	19%	16%	4%	22%	6%	4%

2. このプログラムにご来場いただいた理由

（複数回答あり）

N=856 単位：人

注：割合はアンケート回答者数から算出



	検定試験が体験できるから	子供が希望したから	だがしや楽校があるから	昨年も来たから	興味のある検定があったから	その他	無記入
人数	380	422	378	119	108	6	18
割合	44%	49%	44%	14%	13%	1%	2%

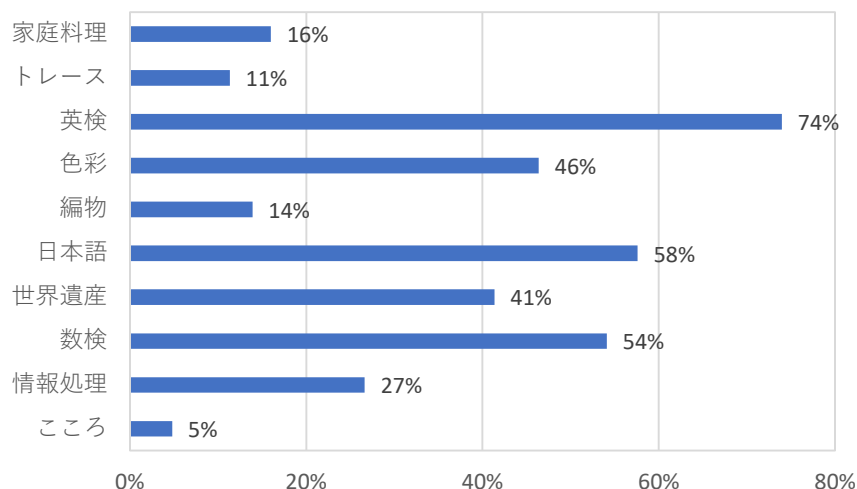
5. 参加者アンケート結果

3-1 ご存じだった検定試験（複数回答あり）

N=856 単位:人

注：複数回答のためアンケート回答者数で割合を出しており総和は100%を超えます。

	家庭料理	トレース	英検	色彩	編物	日本語	世界遺産	数検	情報処理	ころ
人数	137	97	633	397	119	493	354	463	228	41
割合	16%	11%	74%	46%	14%	58%	41%	54%	27%	5%

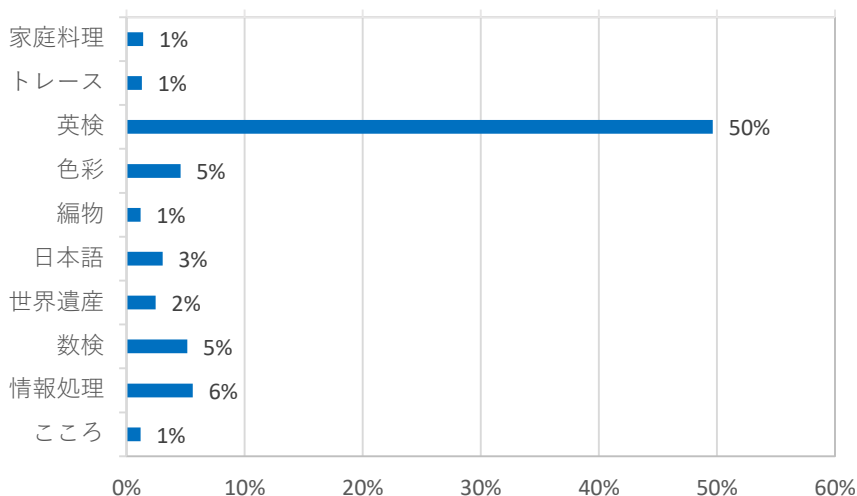


3-2 ご自身が受検したことがある検定試験（複数回答あり）

N=856 単位:人

注：複数回答のためアンケート回答者数で割合を出しており総和は100%を超えます。

	家庭料理	トレース	英検	色彩	編物	日本語	世界遺産	数検	情報処理	ころ
人数	12	11	425	39	10	26	21	44	48	10
割合	1%	1%	50%	5%	1%	3%	2%	5%	6%	1%



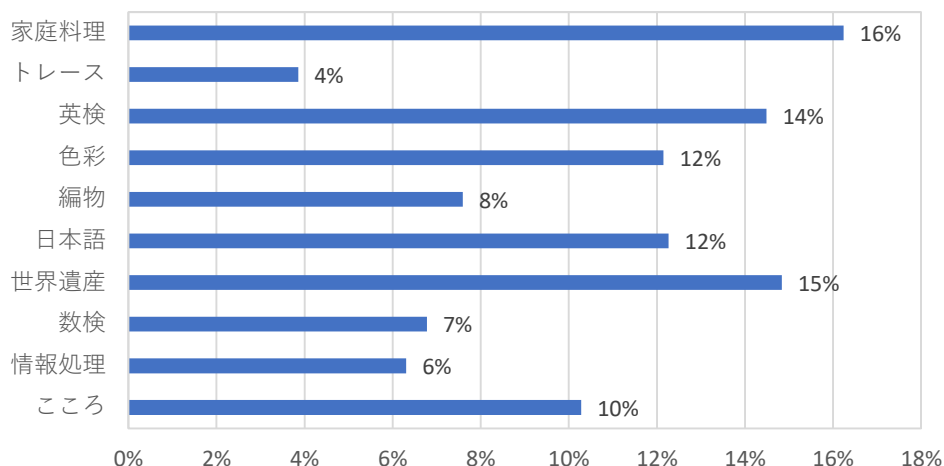
5. 参加者アンケート結果

3-3 ご自身が受検してみたい検定試験（複数回答あり）

N=856 単位：人

注：複数回答のためアンケート回答者数で割合を出しており総和は100%を超えます。

	家庭料理	トレース	英検	色彩	編物	日本語	世界遺産	数検	情報処理	ころ
人数	139	33	124	104	65	105	127	58	54	88
割合	16%	4%	14%	12%	8%	12%	15%	7%	6%	10%

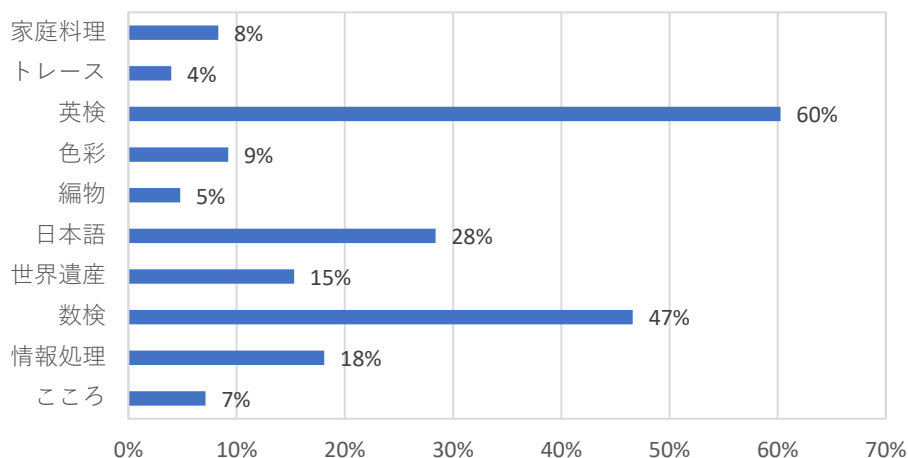


3-4 子供に受けさせたい検定試験（複数回答あり）

N=856 単位：人

注：複数回答のためアンケート回答者数で割合を出しており総和は100%を超えます。

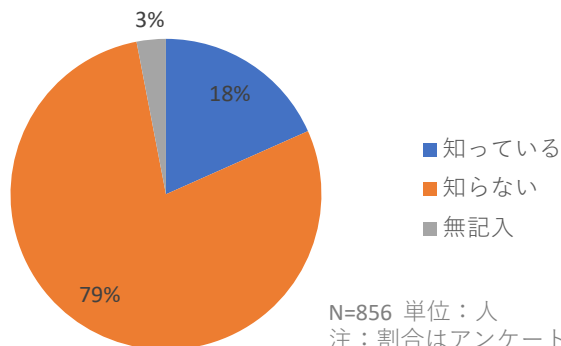
	家庭料理	トレース	英検	色彩	編物	日本語	世界遺産	数検	情報処理	ころ
人数	71	34	516	79	41	243	131	399	155	61
割合	8%	4%	60%	9%	5%	28%	15%	47%	18%	7%



5. 参加者アンケート結果

4. 検定試験が自己評価・第三者評価を行っていることをご存じですか。

検定試験が自己評価・第三者評価を行っていることをご存じの方が18%であった。



	知っている	知らない	無記入	合計
人数	157	673	26	856
割合	18%	79%	3%	100%

5. お気づきになった改善点（自由記述）

単位：件

ご意見

会場を広くしてほしい・混雑していた（6）

保護者控室がもっとあるとよい（3）

待機列がわかりにくい（3）

他の検定も体験したい（3）

上位級の体験がしたい（2）

保護者の体験コーナーが欲しい（2）

幼児が体験できるものが少ない（2）

広報時の案内をわかりやすくしてほしい（2）

検定試験の内容がわかりづらかった（1）

検定を取得する利点を知りたい（1）

多人数が一度にできるプログラムが良い（1）

待ち時間が知りたい（1）

問題集をもらいたい（1）

入口でお金を入れるポーチなど配ってくれと嬉しい。（1）

5. 参加者アンケート結果

5.お気づきになった改善点（自由記述）

単位：件

感想

楽しかった・勉強になった（23）

いろいろな検定試験があることを知った・驚いた（11）

検定試験に興味を持つことができた（5）

また来たい（3）

エコマネーで買い物できる仕組みがよかった（2）

お土産がもらえてうれしい（過去問題1・駄菓子1）（2）

開催を継続してほしい（2）

参加しやすかった（1）

並びやすくなった（1）

毎年楽しみにしている（1）

孫と一緒に参加できた（1）

大人も楽しめた（1）

幼児も体験できた（1）

検定を受けられる機関がもっと身近に有れば（1）

検定試験体験をする機会がもっとほしい（1）

実際に受験してみたいと思う（保護者）（1）

改善点については、「会場を広くしてほしい・混雑していた」が最も多かった。今年度初の試みである保護者控室については「保護者控室がもっとあるとよい」とのご意見があった。「他の検定も体験したい」や「保護者の体験コーナーがほしい」など、**もっと様々な検定試験体験**を望んでいる。また、「**検定を取得する利点を知りたい**」というご意見もあった。

感想には、例年通り「**楽しかった・勉強になった**」が最も多かった。次いで「いろいろな検定試験があることを知った・驚いた」、「検定試験に興味をもつことができた」となった。上位級の体験を望む声や「**実際に受験してみたいと思う**」といった意見もあった。

5. 参加者アンケート結果

2019年 8月 7日 ・ 8日

特定非営利活動法人 全国検定振興機構 事務局

こども霞が関見学デー 「検定試験体験プログラム」参加者アンケート

本日は、「検定試験体験プログラム」にご来場いただきまして、ありがとうございました。今後の運営の参考にさせていただきたいと思いますので、下記のアンケートのご協力お願い致します。

参加されたお子様の学年 または年齢	ご記入者とお子様との関係（該当する一つに○をつけてください）	父 ・ 母 ・ 祖父母 ・ 友人の保護者 その他【 】
----------------------	--------------------------------	--------------------------------

(1) この「検定試験体験プログラム」～だかしや楽校のイベントは何でお知りになりましたか？

該当するものすべてに○をつけてください。

1. 検定団体からの広報 2. 文部科学省のHP 3. 当日配布された案内のチラシ 4. 案内の看板
5. 他の会場で知った 6. たまたま通りかかった 7. その他（ ）

(2) この「検定試験体験プログラム」にご来場いただいた理由に該当するものすべてに○をつけてください。

1. 検定試験が体験できるから 2. 子供が希望したから 3. だかしや楽校があるから
4. 昨年も来たから 5. 興味のある検定があったから 6. その他（ ）

(3) 下記の表で当てはまるところすべてに○をつけてください。

検定名	ご存知だった 検定試験は？	ご自身が受験したこと がある検定試験は？	ご自身が受験してみたい 検定試験は？	子供に受けさせたい 検定試験は？
家庭料理検定				
トレース技能検定				
英検				
色彩検定				
編物検定				
日本語検定				
世界遺産検定				
数検				
情報処理検定				
こころ検定				

(4) 検定試験が自己評価・第三者評価を行っていることをご存じですか？

1. 知っている 2. 知らない

(5) お気づきになられた改善点などがありましたら、ご記入ください。

6. まとめ

◇会場について

今年度は新たに2団体増え、10団体の検定試験体験ブース出展となった。そのため、会場を拡大して行った。1特別会議室を検定試験体験スペース、2特別会議室を駄菓子屋と保護者控室と2会場に分けた。保護者控室では、検定のポスター掲示を行いパンフレットも設置した。

検定試験体験スペースは駄菓子屋が別室になったため、子供たちが落ち着いて体験を行っていた反面、駄菓子屋が見えないためにモチベーションの上がるスピードがゆるやかにもなった。駄菓子屋を見て、「もっとやりたい！」と気合いの入った子供たちが部屋を行き来したため、出入り口が煩雑になりやすかった。

保護者控室を新たに設けたが、思ったほど会場のスペースがなく「もっとあるとよい」という意見があった。

ポスター掲示はブース出展をしていない団体2団体も加わり行った。ブースにこない方向けに資料を準備することは保護者へPRの場になった。一方で、控室として休憩されている方は長時間の滞在となり、循環が少なかった。

◇アンケート結果について

例年会場内でアンケート用紙の配布、回収を行っていたが、今年度はQRコードを使用し、WEBでの回答を試みた。また、回答者にはエコマネーを1枚プレゼントしたため、回答者数が倍増した。

来場者は例年通り小学生が最も多かったが、昨年度2%だった幼児が14%と増加した。WEBで回答できたため、幼児連れの保護者の回答率が上がったとも考えられるが、幼児も真剣に取り組む姿が会場の随所で見られた。

「このプログラムにご来場いただいた理由」は「検定試験が体験できるから」が昨年の34%から44%に増えた。「ご存じだった検定試験」や「ご自身が受けてみたい検定試験」の回答からも、検定試験への認知度の向上や興味の高さを感じることができた。また、「検定試験が自己評価・第三者評価を行っていることをご存じですか。」の回答にご存じの方が18%いた。

◇今後の展望

会場が拡大されたことにより、新たな試みを行うことができた。2団体増えたことでより多くの検定試験が体験できるようになった。様々な検定試験が一堂に会し体験できる貴重な機会となっている。今後より多くの検定試験が出展できるよう、さらなる会場の工夫も必要となる。「保護者の体験」を望む声もあり、保護者へ向けての体験やPRの充実も図っていきたい。

特定非営利活動法人

全国検定振興機構

〒105-0003 東京都港区西新橋1-20-10

TEL : 03-3539-3821

FAX : 03-3539-3822

Mail : info@zenken.or.jp